

## ■ JBC スプリント (JpnI) アラカルト (過去全 19 回の分析)

---

※第 2 回 (平成 14 年)、第 14 回 (平成 26 年) は盛岡ダ 1,200m、第 3 回 (平成 15 年) は大井ダ 1,190m、第 5 回 (平成 17 年)、第 9 回 (平成 21 年) は名古屋ダ 1,400m、第 6 回 (平成 18 年) は川崎ダ 1,600m、第 8 回 (平成 20 年) は園田ダ 1,400m、第 10 回 (平成 22 年) は船橋ダ 1,000m、第 12 回 (平成 24 年)、第 16 回 (平成 28 年) は川崎ダ 1,400m、第 13 回 (平成 25 年) は金沢ダ 1,400m、第 18 回 (平成 30 年) は京都ダ 1,200m、第 19 回 (令和元年) は浦和ダ 1,400m で実施

※第 6 回 (平成 18 年) は「JBC マイル」の名称で実施

※記録は令和 2 年 10 月 20 日時点

### ■ 1 番人気馬の勝率や連対率はかなり優秀

単勝 1 番人気馬は 9 勝、2 着 5 回、3 着 0 回で、3 着内率が 73.7%、単勝 2 番人気馬は 4 勝、2 着 6 回、3 着 1 回で、3 着内率が 57.9%、単勝 3 番人気馬は 3 勝、2 着 4 回、3 着 3 回で、3 着内率が 52.6%となっている。3 着馬は 19 頭中 15 頭が単勝 4 番人気以下だったものの、連対を果たした馬の多くは単勝 1 番人気馬だ。

### ■ 3 番人気以内の馬が 1~2 着を占めた例は 12 回

過去 19 回のうち 16 回は、単勝 3 番人気以内の馬が勝利を収めている。なお、単勝 3 番人気以内の馬によるワンツーフィニッシュ決着は 12 回、単勝 3 番人気以内の馬によるワンツースリーフィニッシュ決着は 2 回ある。

### ■ GI・JpnI 初勝利だった馬は 15 頭

過去 19 回のうち 15 回は、GI・JpnI において 1 着となった経験のなかった馬が優勝を果たしている。既に GI・JpnI で 1 着となった経験があった優勝馬は、第 6 回 (平成 18 年) のブルーコンコルド、第 9 回 (平成 21 年)、第 11 回 (平成 23 年) のスーニ、第 13 回 (平成 25 年) のエスポワールシチーだけだ。

## ■優勝例が多いのは「5歳」馬

馬齢別の勝利数を見ると、3歳が1勝、4歳が2勝、5歳が8勝、6歳が3勝、7歳が3勝、8歳が2勝となっている。第12回（平成24年）のタイセイレジェンドが最後の優勝例ではあるものの、未だに5歳馬の勝利数が突出して多い。

## ■優勝馬の大半はJRA所属馬

所属別の勝利数を見ると、JRAが17勝、地方が2勝となっている。地方所属馬の優勝例は、第7回（平成19年）のフジノウェーブ（大井）、第19回（令和元年）のブルドッグボス（浦和）と、これまでのところ2例だけである。

## ■牝馬は1勝、外国産馬は5勝

牝馬の優勝例は第15回（平成27年）のコーリンベリーのみである。一方、外国産馬の優勝例は第1回（平成13年）のノボジャック、第3回（平成15年）のサウスヴィグラス、第9回（平成21年）、第11回（平成23年）のスーニ、第16回（平成28年）のダノンレジェンドと、これまでに5例ある。

## ■“連覇”を達成したのはブルーコンコルドのみ

2回連続で優勝を果たしたのは、現在のところ第5回（平成17年）と第6回（平成18年）のブルーコンコルドのみである。なお、この他にもスーニが第9回（平成21年）、第11回（平成23年）と複数回の優勝を果たしている。

## ■騎手別の歴代最多勝記録は「2」

騎手別の勝利数を見ると、2勝の川田将雅騎手、幸英明騎手、御神本訓史騎手がトップタイとなっている。なお、地方所属騎手で優勝を果たしたのは、第7回（平成19年）、第19回（令和元年）の御神本訓史騎手（大井）のみだ。

## ■ 調教師別の歴代最多勝記録も「2」

調教師別の勝利数を見ると、2勝の安達昭夫調教師、庄野靖志調教師、服部利之調教師、吉田直弘調教師がトップタイとなっている。なお、地方所属調教師で優勝を果たしたのは、第7回（平成19年）の高橋三郎調教師（大井）、第19回（令和元年）の小久保智調教師（浦和）だけである。

## ■ 未勝利の枠番は「2枠」のみ

枠番別の勝利数を見ると、3枠、4枠、6枠（各4勝）がトップタイ。1枠（3勝）が単独4位、8枠（2勝）が単独5位となっている。ちなみに、未勝利の枠番は2枠のみだ。また、馬番別の勝利数を見ると、6番（4勝）が単独トップ。12番（3勝）が単独2位、1番、4番、5番、8番（各2勝）が3位タイとなっている。なお、未勝利の馬番は7番、9番、10番、13番、14番、16番だ。